

▼エプクルーサ配合錠 [錠]

【重要度】 【一般製剤名】 ソホスブビル／ベルパタスビル sofosbuvir／velpatasvir 【分類】 C型肝炎治療薬 [DAA]

【単位】 ▼配合錠

【常用量】 1日1回1錠 ■前治療歴ありではリバビリンと併用

【用法】 ■前治療歴ありのC型慢性肝炎またはC型代償性肝硬変では24週間 ■C型非代償性肝硬変では12週間

【透析患者への投与方法】 禁忌 (1)

ソホスブビルの full dose 適用は可能と思われる (Sise ME, et al: Nephrol Dial Transplant 2022 PMID: 33848334)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 eGFR 30mL/min/1.73m² 未満では禁忌 (1) 併用リバビリン禁忌にも注意 (1)

ソホスブビルの full dose 適用は可能と思われる (Sise ME, et al: Nephrol Dial Transplant 2022 PMID: 33848334)

【特徴】 核酸型 NS5B ポリメラーゼ阻害薬ソホスブビルと、NS5A 阻害薬ベルパタスビルの配合錠。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 S : 529.45, V : 883.0

【透析性】

【OW 係数】

【相互作用】 ベルパタスビルはP-gpを阻害する (1) ソホスブビルとアミオダロンの併用は避ける [徐脈等の不整脈のおそれ] (1) CYP, P-gp 誘導剤のリファンピシン, CBZ, PHT, PB, SJW と併用禁忌 (1) 胃内 pH 上昇によりベルパタスビルの溶解性が低下して血中濃度低下 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20221228

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。